

平成28年度 看護職員施設調査・退職者調査結果、概要報告

目的：医療機関等における看護職員の動向を把握し、看護職員の確保及び求人・求職相談に役立てると共にナーセンター事業の啓発を図る。

調査期間：平成29年6月～8月(平成28年度採用・退職について調査)

調査数：県内の看護職者の勤務する保健・医療福祉施設1,219施設に調査を依頼 回答数:689施設 回答率:57.2%

	回答率		回答率
国公立病院	100.0%	介護老人保健施設	50.0%
一般病院	87.5%	介護老人福祉施設	59.7%
診療所	48.6%	訪問看護ステーション	67.7%
保健所	100.0%	看護系大学・専修学校	100.0%
市町村	95.1%	その他福祉施設	68.1%

*回答数の前年度比は7施設減、回答率は0.4%減となっている。

1. 採用について

1)平成28年度看護職員の採用について 採用あり408施設 2,655人の免許別採用者 単位:人

	保健師	助産師	看護師	准看護師	合計
新卒者	24	24	480	11	539
新卒者以外	96	71	1,485	291	1,943
再雇用	1	5	127	40	173
計	121	100	2,092	342	2,655

*前年比336人の採用増となっている。

2)免許別採用計画数及び採用数(平成29年6月1日時点) 単位:人

	計画数			計画の中で採用できた数		
	(正規)	(非正規)	計	(正規)	(非正規)	計
保健師	29	79	108	33	51	84(77.8%)
助産師	32	9	41	35	10	45(109.8%)
看護師	990	211	1,201	709	202	911(75.9%)
准看護師	138	53	191	43	29	72(37.7%)
合計	1,189	352	1,541	820(69.0%)	292(83.0%)	1,112(72.2%)

*計画に対する正規職員は69.0%で、非正規は83.0%となっている。

3)募集方法について(複数回答)

ハローワーク	546(35.7%)	ナースセンター	145(9.5%)	無回答	35(2.3%)
ホームページ	208(13.6%)	雑誌の広告	126(8.2%)		
新聞広告	164(10.7%)	養成校等への就職説明会	53(3.5%)		
有料職業紹介所	153(10.0%)	その他	100(6.5%)		

*募集方法については、ハローワーク、HP、新聞広告、有料職業紹介所、ナースセンターの順となっている。

4)採用時重視していること(複数回答)

	1位	2位	3位
公立病院	交代勤務ができる	人柄・性格、仕事に対する意欲(同数)	
一般病院	人柄・性格	仕事に対する意欲	交代勤務ができる
診療所	人柄・性格	仕事に対する意欲	専門的技術

*第1位は前年同様で、一般病院の第2位が「交代勤務ができる」から「仕事に対する意欲」に変化している。

5)免許別 新卒者の初任給について(施設数)

	保健師	助産師	看護師	准看護師	合計
15万未満	3(2.6%)	2(2.5%)	48(9.7%)	124(29.8%)	177(16.0%)
15～20万未満	65(56.0%)	45(55.6%)	317(64.2%)	253(60.8%)	680(61.4%)
20～25万未満	43(37.1%)	31(38.3%)	118(23.9%)	33(7.9%)	225(20.3%)
25～30万未満	5(4.3%)	3(3.7%)	10(2.0%)	5(1.2%)	23(2.1%)
30万以上	0(0.0%)	0(0.0%)	1(0.2%)	1(0.2%)	2(0.2%)
合計	116(100%)	81(100%)	494(100%)	416(100%)	1,107(100%)

*4職能共に第1位は15～20万未満となっている。第2位は保健師・助産師・看護師は、20万円～25万円未満だが、准看護師は15万未満となっている。

6)平成28年度の就業定着・離職防止の取り組みについて(複数回答)

1.子育て・介護支援等	2.処遇改善	3.WLB推進体制整備	4.相談体制整備	5.新人看護師研修	6.その他
285	249	199	177	113	59

*取り組みの順位第1・2位は前年同様であるが、第3位が「相談体制整備」から「WLB推進体制整備」に変化している。

2. 退職者について(平成28年度)

退職者あり 380 施設 2,092人、退職者なし 308 施設 無回答 1 施設

1)免許別 単位:人

保健師	助産師	看護師	准看護師	合計
72	53	1,610	357	2,092

*前年度比111人の増となっている。

2)その施設での従事年数別

単位:人 (↓前年比減、↑前年比増)

新卒(卒後1年未満)	1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15年以上	記載なし	合計
36↑	392↑	434↓	337↑	293↓	157	268↓	175↑	2,092↑

3)雇用形態別

単位:人

*1～3年未満の退職は減少しているが、3～5年未満は増加している。

常勤	非常勤	記載なし	合計
1,402(67.0%)	580(27.7%)	110(5.3%)	2,092(100%)

*常勤が約7割を占める。

4)年代別

単位:人 (↓前年比減、↑前年比増)

20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	無回答	合計
10↑	415↑	625↑	432↓	292↓	233↑	85↑	2,092↑

5)主な退職理由

退職者2,092人のうち492人(23.5%)は看護業務に再就業となっている。

退職者は20歳代、30歳代、40歳代の順に多く、看護業務に再就業の他は契約期間満了や転居等が多い。

50歳代では看護業務に再就業の次に健康上の理由(身体)となっている。(前年同様)

60歳代では定年・勸奨退職が一番多い。